

令和8年度教育要覧

かわしま教育

川島町教育委員会

主な内容

- I 町の概況
- II 教育行政及び
学校教育
- III 生涯学習
- IV 社会教育
- V 教育関係役職員

共に学び
未来を創る

目 次

・教育長あいさつ	1
・川島町民憲章・川島町スポーツ都市宣言	2
・生涯学習推進のまち宣言・川島町平和都市宣言	3

I 町 の 概 況

・町の概況(地勢・町の木・町の花・町の鳥)	6
・町の人口・世帯数の推移	7
・町の予算・教育費	8

II 教育行政及び学校教育

・教育委員会	10
・教育行政重点施策	11
・教育委員会事務局事務分掌	22
・教育委員会事務局の機構	23
・学校概要	25
・学校施設	31
・児童・生徒数一覧と推移	32
・教職員数	33
・学校給食センターの概要	34

III 生 涯 学 習

・生涯学習の推進体制	38
・第7次川島町生涯学習推進総合計画の概要	40

IV 社 会 教 育

・社会教育施設の概要	44
・川島町地域活動センターの概要	45
・図書館の概要	47
・スポーツ少年団・スポーツ協会加盟団体・文化協会加盟団体一覧	50
・文化財一覧	51

V 教育関係役職員

・教育行政関係役職員一覧	54
・学校教育各種委員会委員	56

はじめに

町民の皆様におかれましては、町教育行政の推進にご理解・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、昨年度（令和7年度）から本町では小中一貫教育をスタートいたしました。つばさ小学校・川島中学校は施設一体型の小中一貫教育校として昨年度開校、中山小学校・伊草小学校・西中学校は、施設分離型の小中一貫教育校として教育活動に当たっております。

具体的には、川島中学校の体育祭をつばさ小学校の児童が応援したり、つばさ小学校の児童会行事の「ウィングフェスティバル」に川島中学校の生徒が参加したり、施設一体型ならではの取組を行い、小学生と中学生の交流を深めています。また、伊草小学校の児童が川島中学校の文化祭を見学したり、中山小学校の児童が西中学校の合唱コンクールのリハーサルを見学したりといった交流も計画しています。加えて、小学校同士の交流会も活発に行いながら分離型の学校においても小・中一貫教育の推進に努めています。

学力向上関係では昨年度から町内小・中学校の研究課題を「主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童生徒の育成 一言語活動の充実をとおして」とし、各学校がローテーションで授業発表・研究会を行います。今年度は、11月26日（木）につばさ小学校が各教科で発表会を開催します。この日は、他の学校は授業を午前中のみとし、午後は全教員が授業発表・研究会に参加します。今年度も引き続き、子供たちの「輝く瞳、あふれる笑顔、光る汗」を大切にした教育の充実に努めてまいります。

生涯学習・社会教育関係では、昨年度から公民館を廃止し地域活動センターへ役割を移行し2年目となりました。昨年度「まちづくり協議会」を組織し、地域活動の推進と地域コミュニティの活性化に努めています。具体的には、地域部会、広報部会、スポーツ部会等の各部会を設け、多世代の意見をできるだけ多く取り入れ、様々な方が地域活動に参画できるよう工夫しております。今までの公民館活動を継承しつつ、地域の実態やニーズに応じた取組を検討し、実施に向けて支援をしてまいります。今後は中山・伊草・三保谷・出丸・八ツ保・小見野の各地区の枠を越えた協働活動、行事等の共同開催が益々増え、地域の活性化が図れるものと期待しております。

今年度も引き続き「学び・支え合いながら全ての人のウェルビーイングを実現する生涯学習」を目指し、子供たちや町民の皆様が生き生きと学び、この川島町を誇りと思えるような教育行政の推進にさらに力を注いでまいります。

なお、この令和8年度教育要覧『かわじま教育』は、本年度の教育行政推進に係る各資料やデータを網羅しています。様々な場面でご活用ください。

令和8年8月

川島町教育委員会教育長 関口 敬氏

川島町民憲章

(昭和五十九年十一月三日制定)

わたくしたちのかわじまは 古く成り立ちの
とき以来 住民の結束により発展してきました
わたくしたちは このかわじままちをこよな
く愛し 教養を高め スポーツに親しみ いっ
そう住みよいまちにするため ここに町民憲章
を定めます

- 一 かわじまを守る堤は 心のきずな
- 一 かわじまを生かす
きれいで豊かな自然
- 一 かわじまを築く力は 働くこの手
- 一 かわじまの伝統受け継ぎ
創ろう文化
- 一 かわじまの宝だ
伸ばせ子供たち

川島町スポーツ都市宣言

(昭和五十二年一月十六日)

わたしたち川島町町民はスポーツを愛し、
スポーツを親しみ、スポーツを通じて、よ
り健康の増進を図り、よって住みよいふる
さとを建設するため次の目標をかかげて、
ここに「スポーツ都市」を宣言いたします

- 一、町民すべてがスポーツを楽しみ実践
しよう。
- 一、力をあわせてスポーツのできる場と
環境を確保しよう。
- 一、スポーツを通じて社会連帯感の高揚
を図るため、地域にも職場にもスポ
ーツの場と機会をつくろう。

生涯学習推進のまち宣言

わたくしたち川島町民は

生涯にわたり健康で楽しく学び合い

思いやりと心のきずなを大切にし

仲良く助け合う家庭をつくり

明るく心豊かな人生が送れる

ふるさと文化の香るまち「かわじま」の実現をめざします

町制20周年にあたり

「生涯学習推進のまち」とすることを宣言します

平成4年11月3日

川島町平和都市宣言

四方を川に囲まれた豊かな自然の中で、安らぎに満ちた平和な日々を送ることが、川島町民すべての願いです。

しかしながら、今なおこの地球上では、戦争や悲惨な争いなどにより多くの尊い命が奪われています。

私たち川島町民は、戦争の惨禍が繰り返されることがないように、次世代にも平和な尊さを訴え続けていかなければなりません。

私たち川島町民は、美しい郷土、恵まれた自然、豊かな生活を、未来を生きる子どもたちに継承していくために、町民の心を一つにして平和への誓いを新たにし、ここに「平和都市」を宣言します。

平成30年10月1日

I 町の概況

川島町の概況

1 地勢

川島町は埼玉県ほぼ中央に位置し、北は市野川を境として東松山市・吉見町に、東は荒川を境として北本市・桶川市・上尾市に、南は入間川を境として川越市に、西は越辺川を境として坂戸市に接しており、まさに“川に囲まれた島”そのものといえます。面積は41.63km²で、東西間11.17km、南北間7.9kmの距離となっています。標高は平均14.5mで高低差はほとんどなく、かつては見渡す限り水田地帯でした。

この地域に集落を形成して生活を営むようになったのは奈良時代の少し前ごろからとみられており、町内にはそのころの様子がうかがえる「塚」や「塚の跡」が残っています。

江戸時代になると川越藩の支配の中で農業生産が高まりましたが、反面、荒川の流れを現在の場所に変えたことで、たびたび水害に悩まされるようになりました。その後、時代が進むにつれ、河川改修や堤防の築造によって徐々に水害を克服してきました。

そして、昭和29年、川島領と呼ばれる中山・伊草・三保谷・出丸・八ツ保・小見野の6か村が合併し、川島村が誕生しました。以後は中学校の統合や上水道の敷設など、積極的な村づくりを進め、昭和47年11月に町制を施行し、令和4年に町制施行50周年を迎えました。

現在は、圏央道が町の中央を東西に走り、また、圏央道川島インターチェンジ周辺では開発が進み、活力ある元気な町に変わってきています。

北	緯 : 36° 01' 11"
東	経 : 139° 32' 43"
東	西 : 11.17km
南	北 : 7.9km
平均標高 : 14.5m	
面	積 : 41.63km ²

・町の木：もくせい

もくせいは常緑樹です。花は秋に咲き、よい香りを漂わせてくれる昔から親しまれている木です。



・町の花：はなしょうぶ

水田地帯である本町に多く植えられ、愛好されています。初夏には、紫・白・紫紅の大きな花をつける、繁殖力のあるアヤメ科の代表的品種です。



・町の鳥：ひばり

早春に、にぎやかにさえずりながら麦畑を空高く舞い上がるさまは、川島の春の風物詩ともいえます。

ひばりは“あげひばり”ともいわれ、縁起のよい鳥といわれています。

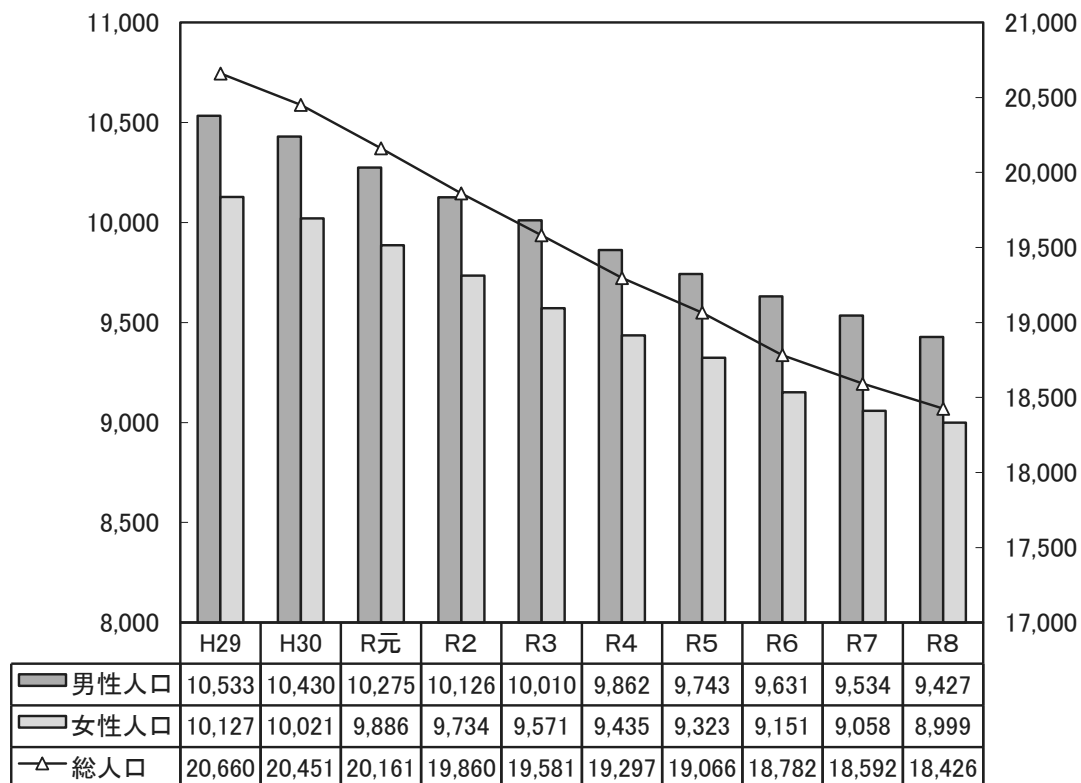


2 町の人口の推移

各年5月1日現在

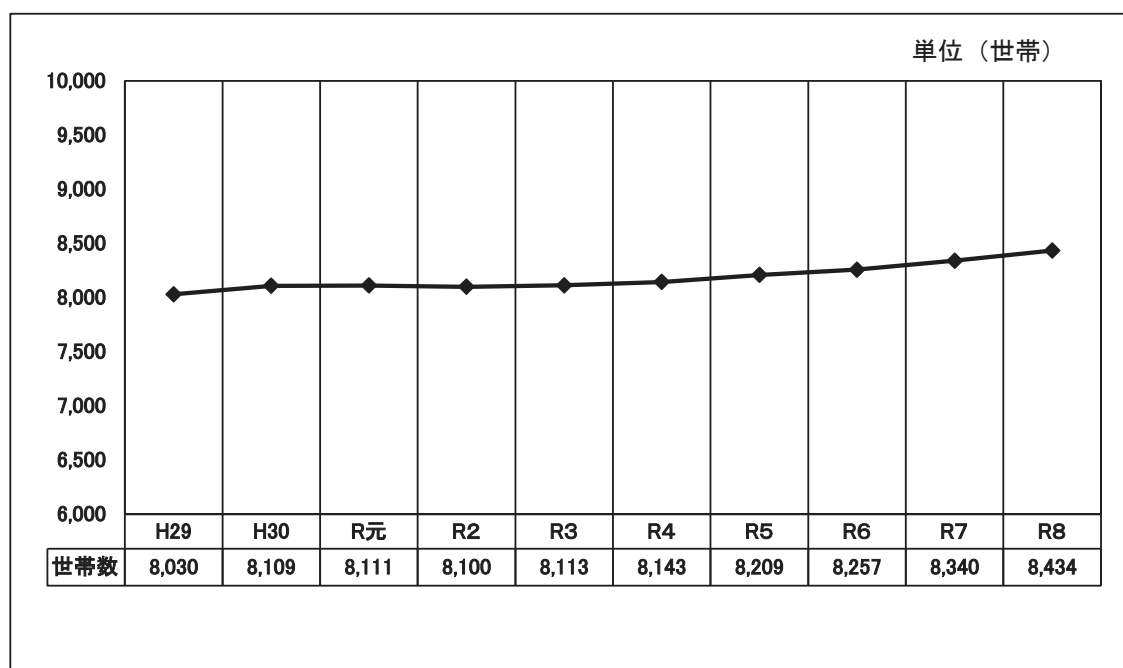
(性別人口)

単位 (人) (総人口)

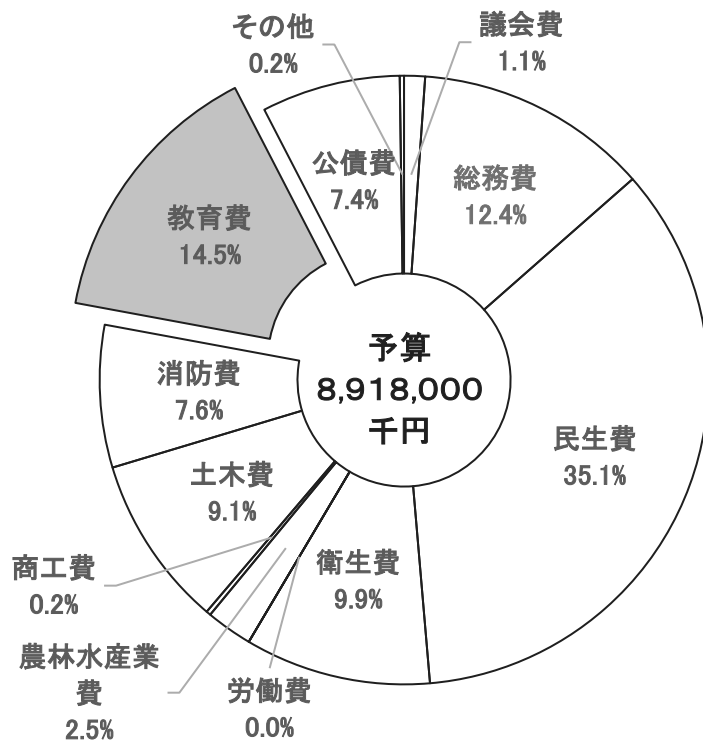


3 町の家帯数の推移

各年5月1日現在



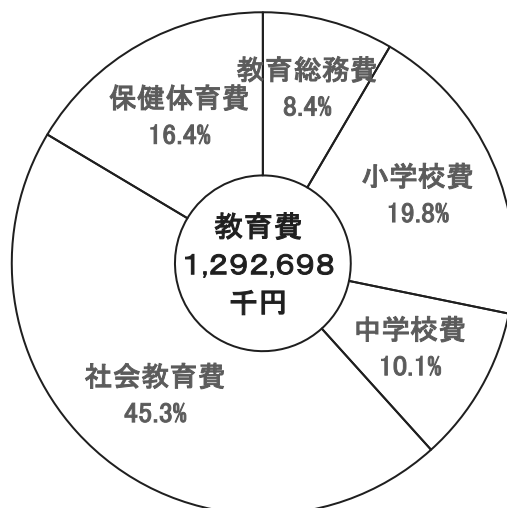
4 町の予算（令和8年度当初）



（単位：千円）

議会費	99,011
総務費	1,106,656
民生費	3,131,968
衛生費	880,921
労働費	160
農林水産業費	220,100
商工費	21,536
土木費	814,024
消防費	673,974
教育費	1,292,698
公債費	656,813
その他	20,139
計	8,918,000

5 教育費の内訳（令和8年度当初）



（単位：千円）

教育総務費	109,047
小学校費	255,645
中学校費	130,656
社会教育費	585,003
保健体育費	212,347
計	1,292,698

Ⅱ 教育行政及び学校教育

川島町教育委員会

【教育委員会】

教育委員会は、地方教育行政の組織運営に関する法律に基づき、町の教育に関する事務を処理するため、市町村等に設置される合議制の執行機関です。

町長が議会の同意を得て任命した教育長と委員４人で構成されており、学校教育、生涯学習、文化財、文化・スポーツの振興などの分野において教育行政を一体的に推進する役割を担っております。

教育委員会の会議は、原則として毎月１回開催される定例会と教育長が認めるとき、または２人以上の請求により開催される臨時会があります。

会議では、・「教育行政の運営に関する基本的な方針及び計画の決定に関すること」

・「学校その他の教育機関の設置等に関すること」

・「教科用図書の採択に関すること」

・「教育委員会規則等の制定または改廃を行うこと」

などを教育長及び教育委員の合議により決定いたします。

【教育長及び教育委員会委員】

教育長は、人格が高潔で、教育行政に関して識見を有するもののうちから、町議会の同意を得て町長が任命し、任期は３年です。委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関して識見を有する者のうちから、町議会の同意を得て町長が任命し、任期は４年です。

(敬称略)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	関口 敬氏	令和 6 年 1 0 月 4 日～令和 9 年 1 0 月 3 日
教育長職務代理者	天宮 弘	令和 5 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日
委 員	猪鼻 和美	令和 5 年 1 0 月 1 日～令和 9 年 9 月 3 0 日
委 員	矢部 春美	令和 6 年 1 0 月 1 日～令和 1 0 年 9 月 3 0 日
委 員	関口 昭彦	令和 7 年 1 2 月 1 8 日～令和 1 1 年 1 2 月 1 7 日

令和8年度

川島町教育行政重点施策

◆ 教育の基本理念 川島町教育大綱より ◆

「共に学び 未来を創る」

川島町教育委員会では、「川島町教育大綱」（令和8年度～令和12年度）に掲げられた教育の基本理念「共に学び 未来を創る」に基づき、5つの基本目標の実現に向け、教育行政を推進します。

◆ 5つの基本目標 川島町教育大綱より ◆

- 基本目標1 確かな学力と自立性の育成
- 基本目標2 豊かな心と健やかな体の育成
- 基本目標3 教育環境の整備・充実
- 基本目標4 生涯学習・生涯スポーツの推進
- 基本目標5 社会教育の充実

川島町教育委員会

基本目標1 確かな学力と自立性の育成

めまぐるしく変化する社会を生き抜くための確かな学力の習得と創造性を磨きます。多様な生き方を学ぶキャリア教育を推進し、自己肯定感を高めながら、自ら考え行動できる自立した社会人としての基盤を築きます。



◆重点施策と主な取り組み◆

1 確かな学力を育む教育の推進

(1) 学力の向上と指導方法の工夫・改善

- ◇学力・学習状況調査等の実施と結果の分析による授業改善の推進
- ◇川島町「授業スタンダード」の徹底（魅力ある課題設定と振り返りによる自己効力感の育成）
- ◇統一の研究テーマに基づいた学校課題研究の実施
 - ・研究テーマ「主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童生徒の育成」
一言語活動の充実をとおしてー
 - ・つばさ小学校授業公開（5校時）他校教員全員参観
- ◇学力向上研究事業の実施【新規】
- ◇基礎学力向上事業の実施（家庭学習ノート、比企地区学力テストなど）

(2) ICTを活用した学びの加速

- ◇ICTを効果的に活用した授業の実践（個別最適な学びと協働的な学びの実現）
- ◇家庭学習におけるICTの活用
- ◇児童生徒用デジタル教科書の活用・研究

(3) SDGs による教育活動の推進

- ◇SDGs の視点を加えた学習の充実

(4) 英語力の向上

- ◇全小中学校にALT（外国語指導助手）を1名常駐させた英語学習の充実【新規】
- ◇英語体験教室「英語村」の開催（対象：5・6年生）
- ◇学習用端末を活用したオンライン英会話の実施
- ◇英語検定受験推進事業の実施

2 子どもの自立性を育む教育の推進

(1) 小中一貫教育の推進

- ◇小中連携、小学校交流事業の実施

(2) キャリア教育の推進

- ◇職場体験学習の推進
- ◇キャリアパスポート（わたしの志ノート）の活用支援
- ◇地域人材を活用した総合的な学習の時間と特別活動の充実

(3) 児童・生徒一人一人を大切にする教育の推進

- ◇通級指導教室の整備・充実（小中各1校設置）
- ◇児童生徒支援員の配置（全小中学校設置）
- ◇就学相談、就学支援委員会の充実
- ◇幼保小連携事業の充実

基本目標2 豊かな心と健やかな体の育成

他者を思いやる心や規範意識、多様性を尊重する態度など、人間としての土台となる「豊かな心」を育みます。食育や運動を通じて自分の体を大切にする意識を高め、生涯にわたり健康で活力ある生活を送るための「健やかな体」を育成します。



◆重点施策と主な取り組み◆

1 豊かな心を育む教育の推進

(1) 道徳教育の推進

◇道徳科授業の充実

◇体験活動の充実（農業体験、手話言語学習など）

(2) 人権を尊重した教育の推進

◇「人権感覚育成プログラム」の活用 of 推進

◇性の多様性を考慮した性教育の充実

2 いじめ防止・不登校対策の推進

(1) いじめ防止・不登校対策の充実

◇校内教育支援センターの設置【新規】

◇川島町いじめ問題対策連絡協議会の開催

◇まなびのサポートセンターの充実

◇さわやか相談員、まなびのサポートセンター相談員、SC（スクールカウンセラー）、SSW（スクールソーシャルワーカー）との連携強化

◇スクールロイヤーによる「いじめ防止教室」の実施

◇メタバースによる不登校対策

◇中学生学校生活等意識調査（hyper-QU）の実施

◇給食試食教育相談会の開催

3 健康で活力ある体の育成

(1) 子どもの健康保持・増進

◇安全安心な学校給食の提供と食育の推進

◇フッ化物洗口によるう蝕予防対策

（２）体力向上の推進と学校体育の充実

◇体力向上推進委員会による研究並びに授業研究会の実施

◇民間スイミングスクールと連携した小学校水泳授業指導

◇部活動指導員による運動部活動の充実

基本目標3 教育環境の整備・充実

安全・安心に学べる教育環境を整備します。教職員の専門性と指導力の向上を図る研修を充実させるとともに、校務の効率化（働き方改革）を進めます。学校・家庭・地域が一体となった開かれた学校運営を通じて、質の高い教育を目指します。



◆重点施策と主な取り組み◆

1 教職員の資質・能力の向上を図る研修の充実

（1）個別の教育的ニーズに応えることができる研修の充実

- ◇特別支援教育の視点を生かした授業・学級経営の推進に関する研修の実施
- ◇個別の教育支援計画・指導計画の作成と活用の推進

（2）教師の指導力・授業力の向上のための研修の充実

- ◇自己評価シートを活用した教職員の資質・能力と組織力の向上
- ◇全教職員研修会の実施
- ◇学校指導訪問によるきめ細やかな指導支援の実施

（3）教職員倫理の確立

- ◇管理職への倫理確立研修の実施

2 安全安心で快適な教育環境の整備・充実

（1）学校施設の整備・充実

- ◇中山小学校屋上等防水事業（工事）【新規】
- ◇西中学校校舎 LED 化事業（設計）【新規】

（2）学校における働き方改革の整備

- ◇校務 DX に向けた環境整備の推進
- ◇教育業務支援員の配置

3 学校・家庭・地域が連携した教育環境の充実

（1）学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の充実

- ◇学校と地域をつなぐ仕組みの推進

（２）安全教育・防災教育・防犯教育の充実

- ◇家庭・地域と連携した学校安全体制の整備
- ◇交通安全教室、防災教室及び防犯教室の支援

（３）家庭教育の充実

- ◇「家庭生活の約束６か条」の見直しと読書活動の推進
- ◇「彩の国教育の日」及び「彩の国教育週間」の取組の充実

（４）部活動（中学校）地域展開の推進

- ◇休日における地域クラブ等との連携の研究

（５）放課後児童健全育成事業の充実

- ◇放課後児童健全育成事業（学童保育）の推進

基本目標4 生涯学習・生涯スポーツの推進

生涯を通じて、学習活動・スポーツ活動等をするための環境づくりと仕組みづくりを推進し、学び・活動する楽しさを発見できるよう取り組みます。地域の知の拠点である図書館を中心に本に親しみ、学習する環境づくりに努めます。



◆重点施策と主な取り組み◆

1 生涯学習の推進体制の再構築と実践

(1) 地域で子どもを育てる活動の実践と研究

- ◇地域子ども教室の実践と新規スタッフの育成
- ◇地域学校協働活動「地域ゆめみらいづくり事業」及び子どもの居場所づくりの実践と研究
- ◇学校運営協議会との連携による活動内容の充実

(2) 関係機関との連携強化

- ◇近隣大学との連携による各学習・スポーツ講座の充実
- ◇地域活動への中学生・高校生・大学生の参加による充実

(3) 広報活動の推進

- ◇広報紙・SNS を活用した各種活動の情報発信の充実

2 施設利用者の利便性の向上と活動の充実

(1) 川島町地域活動センターを核とした活動の充実

- ◇フリースペースを活用した地域住民の交流促進
- ◇施設利用団体と連携した学習機会の拡充と地域コミュニティの醸成

(2) 社会教育・体育施設の適切な維持管理

- ◇町民会館ホール等空調設備更新工事【新規】
- ◇地域活動センターウェスト屋上防水及び外壁改修工事【新規】
- ◇ウェストきずな（旧伊草公民館新館）トイレ改修工事設計業務【新規】

(3) 町立図書館の利用促進と読書活動の推進

- ◇「子ども読書活動推進計画」に基づく各種事業の実施【新規】

◇比企広域電子図書館の利用促進

◇バリアフリーな資料を集めて紹介する「りんごの棚」の設置

◇各年代別サービスの充実

3 自主的な活動を行う各種団体・組織との連携と活動支援

(1) まちづくり協議会の活動支援

◇まちづくり協議会が自主的に開催する各種行事の開催支援

◇まちづくり協議会の各種活動及び運営の事務支援

◇地域課題の発見・解消における相談対応

(2) 総合型地域スポーツクラブと連携した活動の充実

◇中学校部活動地域展開に資する検討と支援

◇総合型地域スポーツクラブの種目メニューの増加への支援

(3) 各種団体の支援

◇スポーツ推進委員の資質向上に係る研修会の充実

◇子ども会のスタッフ発掘・育成への支援

基本目標5 社会教育の充実

趣味や教養に関する学習・家庭教育の支援・地域の課題解決のための多様な学習や活動を通じて、人を育て、より良い地域づくりに取り組みます。文化財の保護・活用や伝統文化の継承への支援を図り、郷土への愛着と誇りを醸成します。



◆重点施策と主な取り組み◆

1 多様な学びと活動の充実

(1) 趣味・教養等に関する講座

- ◇趣味・教養に関する講座の開催とサークル化への支援
- ◇家庭教育力の向上につながる親の学習の実施

(2) 地域づくり・コミュニティづくりに関する学習活動の充実

- ◇地域の課題を解決するための学習講座・活動
- ◇防災・減災の視点を取り入れた地域活動や講座の実施の検討

(3) 生涯学習・文化芸術に関する講座・イベントの実施

- ◇中央文化展・生涯学習町民ふれあいフェスティバルの実施
- ◇ふれあいミニコンサート等の実施

(4) 健康づくり活動の講座

- ◇ラジオ体操を活用した健康づくり事業の拡充
- ◇ウォーキング関連事業による健康づくり事業の拡充

(5) スポーツ講座・イベントの実施

- ◇スポーツ推進委員主導によるスポーツイベントの実施に向けた支援
- ◇総合型地域スポーツクラブと連携したスポーツイベントやスポーツ教室の実施

2 伝統芸能の継承への支援と文化財の保護

(1) 地域に根差した伝統芸能の継承への支援

- ◇伝統芸能団体への活動費補助事業
- ◇郷土芸能祭における伝統芸能団体（お囃子等）の発表支援

(2) 文化財の保護

- ◇1970年以前の葬送（土葬）に関する情報の収集・整理

◇平和教育資料の収集と整理

(3) 郷土資料展示室の充実と有効活用

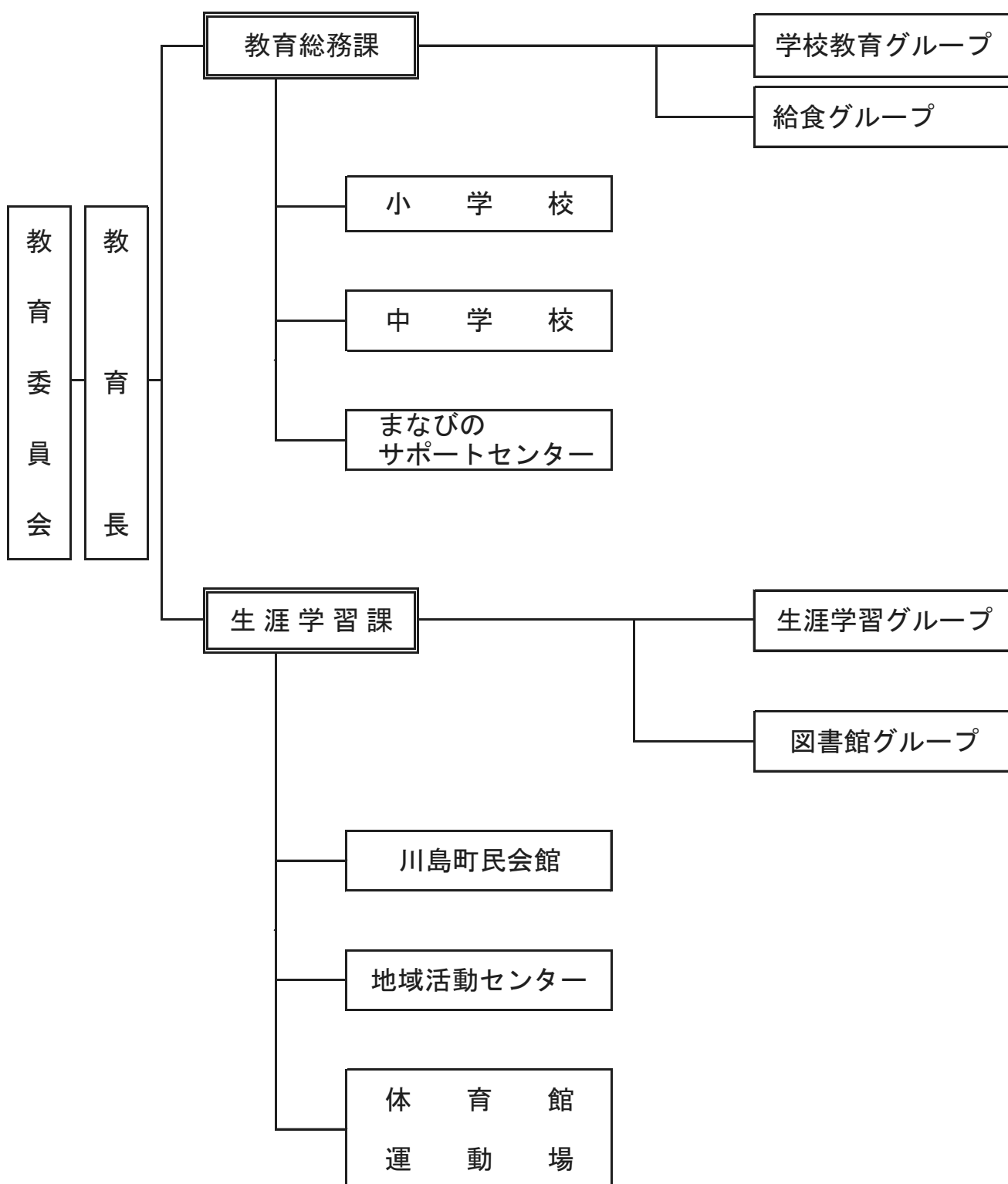
◇小中学校と連携した郷土学習への支援

◇郷土について学ぶための講座の実施

教育委員会事務局 事務分掌

課 名	担 当 名	事 務 分 掌
教育総務課	学校教育 グループ	・教育委員会の会議 ・予算決算の統括 ・規則の制定改廃 ・所管の調査統計 ・重要施策及び諸計画の調整
		・教育施設の使用 ・教育財産の総括管理 ・教育施設の営繕
		・教職員の人事・服務・研修 ・児童・生徒・教職員の保健及び安全 ・生徒指導 ・児童・生徒の就学援助 ・学級編制 ・児童・生徒の就学
		・放課後児童対策
	給食 グループ	・給食の調理 ・食器の洗浄・消毒 ・給食の運搬 ・給食施設、調理器具の管理
		・学校給食センター運営委員会の会議 ・給食費の徴収
		・給食材料の購入 ・給食材料の需要申請 ・給食材料の品質検査 ・物資納入業者の管理
		・献立作成 ・アレルギー対応 ・衛生管理指導 ・栄養関係諸報告
	生涯学習 グループ	・社会教育の企画調整 ・生涯学習講座の開催・援助 ・社会教育関係団体の育成指導 ・社会教育施設の管理運営 ・文化芸術の振興
		・文化財の保護、調査、保存管理及び活用 ・文化財の指定及び解除 ・文化財保護意識の醸成
		・人権教育の推進 ・人権教育指導者研修・育成 ・人権教育講演会、研修会の開催
		・生涯スポーツの推進 ・社会体育施設管理運営 ・スポーツ教室の開催 ・社会体育関係団体の育成指導
生涯学習課	地域活動 センター	・地域活動センターの管理運営 ・まちづくり協議会の育成・支援
	図書館 グループ	・図書館管理 ・資料の収集整理保存 ・図書館サービス ・読書普及

教育委員会事務局の機構



学 校 概 要

中山小学校

『やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい』の実現
～一人一人が生き生き輝く中山小学校～

校長 山崎 清美
教頭 沼田 美穂

・所在地 川島町大字中山 1333
・電話 049-297-0029
・FAX 049-297-8411



児童・学級数の現況

(令和8年5月1日現在)

学年	児童数	学級数
1年生	32②	1
2年生	34②	1
3年生	25④	1
4年生	21②	1
5年生	26③	1
6年生	46⑥	2
特別支援学級	19	4
合 計	203	11

※丸数字は、特別支援学級児童

教 育 目 標	重 点
やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい ■目指す児童像 やる気いっぱい (知) ・学習意欲の向上 ・確かな学力の向上 ・課題を克服し、達成感・成就感を味わわせる授業 やさしさいっぱい (徳) ・規律ある態度、基本的な生活習慣の醸成及び育成 ・美しい (正しい) 言葉づかいができる ・人に対する思いやりの心を持ち絆を深める 元気いっぱい (体) ・運動好きな子供の育成 ・粘り強く最後までやり遂げようとする ・健やかな心と体の育成	■目指す学校像 「子供が生き生きと活動し、保護者・地域から信頼される学校」 ■指導の重点と努力点 (1) 児童理解を基礎とした、かかわりと広がりを意識した学年経営の充実 (2) 基礎・基本の確実な定着とわかる・できる授業の展開による学力の育成 (3) 豊かな心を育む道徳教育の充実 (4) 健康安全の保持と体力向上 (5) 安心・安全な学校づくりの推進 (6) 開かれた学校づくり
学校研究課題	「主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童の育成」 ～言語活動の充実をととして～

学 校 沿 革 の 概 要	
明治 6 年 9 月	興風学校開校
明治 22 年 4 月	中山学校と改称
明治 25 年 4 月	中山尋常小学校と改称
明治 43 年 6 月	校舎新築
昭和 25 年 10 月	校舎新築
昭和 34 年 10 月	校旗、校歌制定
昭和 40 年 7 月	プール竣工
昭和 54 年 3 月	校舎改築、屋内運動場新築
昭和 58 年 2 月	校舎増築
平成 3 年 4 月	南校舎新築
平成 11 年 10 月	校舎、体育館大規模改造及び耐震補強工事
平成 18 年 3 月	校舎西・体育館側防球ネット設置
平成 19 年 2 月	校舎北側東西門扉改修工事
平成 20 年 9 月	校舎北側駐車場改修工事
平成 22 年 2 月	デジタルテレビの設置・太陽光発電設備設置
平成 23 年 9 月	普通教室エアコン設置
平成 25 年 9 月	体育館非構造部材耐震化工事
平成 26 年 9 月	校舎非構造部材耐震化工事
平成 28 年 12 月	川島町学校木育推進校として認定
平成 30 年 8 月	トイレ洋式化工事
令和 2 年 8 月	校庭大規模改修工事
令和 3 年 2 月	GIGAスクール構想による1人1台学習用端末導入開始
令和 5 年 10 月	150周年記念式典挙行
令和 8 年 2 月	体育館LED化及び空調設置工事

伊草小学校

「まつの木」の子 『「信頼」と「感動」のある教育』

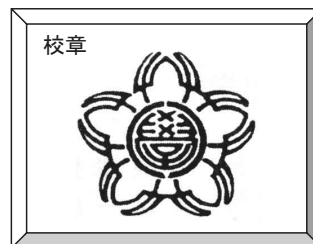
校長 金子 美里

教頭 原 一芳

・所在地 川島町大字伊草 238-1

・電話 049-297-0049

・FAX 049-297-8412



児童・学級数の現況

(令和8年5月1日現在)

学年	児童数	学級数
1年生	26	1
2年生	33②	1
3年生	21③	1
4年生	25⑤	1
5年生	31⑥	1
6年生	48③	2
特別支援学級	19	4
合計	203	11

※丸数字は、特別支援学級児童

教育目標	重点
人皆に美しき種あり ～子供たちは、一人一人がよさや可能性を秘めたかけがえのない存在であり、それぞれの持ち味を生かして育てる教育を展開する～ ○ やさしい（感動） ○ 学び（憧れ・夢） ○ 力（チャレンジ）	◎ い <いつも明るく楽しい学校にしよう> ◎ ぐ <クラスで高め合い、学び合う学校にしよう> ◎ さ <最高の仲間とともに、健康な心と体を育める学校にしよう> ◎ こ <子供一人一人のよさや強みが輝き、主人公になる学校にしよう> ◎ う <美しく、安全な学校にしよう> 多様性を尊重し、互に関わり合いながら 共生社会の創り手となる力を育む ～ウェルビーイングな学校づくり（子供も先生も幸せな学校を）～
学校研究課題	『主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童生徒の育成』（体育）

学校沿革の概要	
明治 7 年 4 月	伊草学校創立大聖寺を校舎に充用
明治 9 年 5 月	角泉学校創設慈眼院を校舎に充用
明治 22 年 5 月	町村制施行と共に伊草及び角泉、安塚、飯島を併せて伊草尋常小学校設置
明治 35 年 10 月	現在地に校舎新築
昭和 41 年 7 月	校舎新築・プール竣工
昭和 48 年 3 月	校旗、校歌制定
昭和 53 年 3 月	校舎新築、屋内運動場新築
昭和 58 年 3 月	南校舎新築
平成 2 年 11 月	伊草小PTA文部大臣賞受賞
平成 8 年 2 月	開校 120 周年記念式典挙行
平成 14 年 4 月	文部科学省・埼玉県教育委員会学力向上フロンティアスクール研究指定(平成 14～16 年度)
平成 17 年 12 月	新校舎竣工
平成 18 年 2 月	落成記念式典挙行
平成 19 年 3 月	体育館竣工
平成 22 年 2 月	デジタルテレビの設置
平成 23 年 9 月	普通教室にエアコン設置
平成 24 年 8 月	太陽光発電設備設置
平成 25 年 9 月	体育館非構造部材耐震化工事
平成 26 年 9 月	校舎非構造部材耐震化工事
平成 26 年 11 月	プール改修工事
平成 28 年 12 月	川島町学校木育推進校として認定
令和 元年 7 月	校庭東側フェンス改修工事
令和 3 年 2 月	GIGAスクール構想による 1 人 1 台学習用端末導入開始
令和 4 年 12 月	トイレ大規模改修工事
令和 6 年 10 月	開校 150 周年記念式典
令和 8 年 2 月	体育館 LED 化及び空調設置工事

つばさ小学校

『一人一人の可能性を引き出し、児童がいいき輝く学校』

校長 佐藤 香織
教頭 山崎 寛幸

・所在地 川島町大字白井沼230
・電話 049-297-0077
・FAX 049-297-8413



児童・学級数の現況

(令和8年5月1日現在)

	児童数	学級数
1年生	27	1
2年生	36②	2
3年生	41④	2
4年生	31②	1
5年生	37①	2
6年生	37⑤	2
特別支援学級	14	3
合 計	223	13

※丸数字は、特別支援学級児童

教 育 目 標	重 点
やさしく(徳) ・基本的な生活習慣の醸成 ・相手を思いやり、互いに絆を深める ・美しい言葉遣いができる かしこく(知) ・自分の思いや考えを表現できる ・課題を克服し、達成感や成就感を味わう ・自ら学ぶ習慣の定着 たくましく(体) ・粘り強く最後までやり抜く ・健やかな心と体の育成 ・運動好きな子供の育成	(1) 確かな学力の向上 (2) 豊かな心の育成 (3) 健康安全の保持と体力向上 (4) 安心・安全な学校づくりの推進 (5) 学校が核となった、家庭・地域ぐるみの教育の推進 (6) 小中一貫教育の推進 小中一貫教育の目的 小学校・中学校・家庭・地域が一体となって 夢を育み、未来へはばたく川島っ子を育成する
学校研究課題	主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童生徒の育成 ～言語活動の充実を目指して～

学 校 沿 革 の 概 要	
令和 7年4月 1日	つばさ南小学校、つばさ北小学校が統合し、つばさ小学校として開校
令和 7年4月25日	開校式典挙行

川島中学校

『生徒の成長を保障できる学校』

校長 佐藤 香織 ・所在地 川島町大字白井沼230
 教頭 松本 信昭 ・電話 049-297-0112
 ・FAX 049-297-0398



生徒・学級数の現況

(令和8年5月1日現在)

学年	生徒数	学級数
1年生	55②	2
2年生	64④	2
3年生	49③	2
特別支援学級	9	2
合 計	177	8

※丸数字は、特別支援学級生徒

教 育 目 標	重 点
学校教育目標 「知性をみがき 心温かで たくましい生徒の育成」 目指す生徒像 「本気」「勇氣」「元気」 そして「感謝」の川中生 ○「本気」・・・本気で取り組む ○「勇氣」・・・挑戦し、やり抜く ○「元気」・・・心身の健康 ○「感謝」・・・『ありがとう』の心を養う	学校経営方針及び重点・努力点 変化の激しい社会を生きる生徒の望ましい自立に向けて、必要となる知・徳・体を バランス良く身に付けさせ、たくましく生きる力を養う 1 確かな学力の向上 ① 基礎・基本の確実な定着 ② 学習規律の徹底と学習環境の充実（川島町授業スタンダードの徹底） 他 2 豊かな心の育成 ① 生徒指導・教育相談の充実を図る ② 教職員全員の理解を高め、共通行動を実践する 他 3 健康安全の保持と体力向上 ① 新体力テストの結果の分析と活動 ② 外遊びの励行 他 4 安心・安全な学校づくりの推進 ① 交通安全指導の徹底 ② 安全点検の確実な実施と施設設備の美化・保全 他 5 学校が核となった、家庭・地域ぐるみの教育の推進 ① 家庭・地域への積極的な公開と情報発信に努める ② 地域の教育力を積極的に導入する 他 6 小中一貫教育の推進 ① 9年間を通じた発達段階を見ながら子供の指導を行う
学校研究課題	「主体的に物事を捉え、自ら学ぶ児童の育成」 ～言語活動の充実をとおして～

学 校 沿 革 の 概 要	
昭和33年 9月	三保谷、八ッ保中学校を統合して川島中学校となり八ッ保に分教場を置く。
昭和33年11月	新校舎起工式挙行
昭和34年 4月	伊草、小見野中学校を廃止、川島中学校に統合し両校分教場となる。
昭和35年 4月	中山、出丸中学校を廃止、川島中学校に統合。本校舎竣工
昭和36年 1月	校舎第二期工事竣工
昭和36年 4月	分教場を廃止し、全生徒を収容。9月30日を「開校記念日」に制定。
昭和37年 2月	校旗、校歌制定
昭和37年 3月	屋内運動場新築
昭和37年 7月	プール竣工
昭和61年 3月	屋内運動場改築
平成 8年 3月	校舎改築
平成14年11月	県・町教育委員会委嘱「豊かな心と体を育む学校給食」研究発表
平成18年 8月	コンピューター教室改装、ウィンドウズXP対応パソコン導入
平成22年 2月	デジタルテレビの設置
平成22年11月	川島中統合50周年記念事業記念式典挙行
平成23年 9月	普通教室にエアコン設置
平成25年 9月	体育館非構造部材耐震化工事
平成27年 9月	校舎非構造部材耐震化工事
令和 3年 2月	GIGAスクール構想による1人1台学習用端末導入開始
令和 3年10月	校舎トイレ改修工事
令和 5年 5月	県教育委員会委嘱「SDGsの実現に向けた教育推進事業」(R5～R7年度)
令和 5年12月	校舎照明灯LED化工事
令和 6年 1月	校舎及び体育館トイレ改修工事
令和 6年 2月	校舎空調設備更新・新設工事
令和 8年 2月	体育館LED化及び空調設置工事

西中学校

『社会で活躍できる人づくり』
～「なりたい自分」の実現に向け、一歩前進できる生徒を育成する学校～

校 長 佐野 公洋 ・所在地 川島町大字中山270-1
教 頭 高橋 昌史 ・電 話 049-297-2427
 ・FAX 049-297-2437



生徒・学級数の現況
(令和8年5月1日現在)

学年	生徒数	学級数
1 年 生	47④	2
2 年 生	53④	2
3 年 生	60④	2
特別支援学級	12	3
合 計	172	9

※丸数字は、特別支援学級生徒

教 育 目 標	重 点
学校教育目標 ○ 学ぶ ○ 鍛える ○ 思いやる 「さすが西中生！」を合言葉に 『自分色の花を咲かせよう！ そして育てよう！』 目指す生徒像 「一人一人がよさや可能性を開花し、仲間と協働しながら、豊かな未来を切り拓くことのできる西中生」	◎指導の重点 ～具体的な実践～ ★実践の重点 ◎基礎・基本の確実な定着と、質の高い学力の育成 ～川島町「授業スタンダード」を活用したわかった・できた・楽しい授業展開～ ★主体的な学び「見通し（ゴールの設定）・学習課題（めあて）の設定」 ★対話・協働での学び（ペア、トリオ、グループ、フリー、全体） ★深い学び「生徒の言葉で授業のまとめ・学びの振り返り・新たな学び」 ★朝活動の充実 ★言語活動の充実 ◎体と心を鍛え、物事に取り組む姿勢の育成 ～運動の楽しさや必要性を学び、できる喜び 挑戦することの素晴らしさを味わわせる指導方法の工夫～ ★進んで運動する ※得意なことを見つける ★Challengepower「挑戦力」・Perseverance「忍耐力」・Resilience「復活力」 ★セルフイメージ（自己認識）力の向上・次へのステップ ◎豊かな人間性を育成（笑顔・感動・思いやり） ～道徳教育・学級活動を充実させ、いじめを許さない学級づくり～ ★道徳の時間の確実な実施と授業改善 ★学級活動（1）における学級会の実施とその充実 生活上の課題を解決するための話し合いによって合意形成を図り、実践する ★他者の思いを汲み取り、相手の立場に立って行動
学校研究課題	「学級活動を通し、自己肯定感を高め、いろいろなことに積極的に取り組む生徒の育成」～非認知能力の向上による学力向上～

学 校 沿 革 の 概 要	
平成 3 年 1 0 月	校名制定
平成 4 年 4 月	起工式
平成 4 年 1 1 月	校章制定
平成 5 年 3 月	校舎・体育館完成
平成 5 年 4 月	川島中学校より分離開校
平成 5 年 6 月	プール竣工
平成 5 年 1 2 月	校歌制定
平成 6 年 2 月	6 月 7 日を開校記念日に制定。
平成 1 0 年 8 月	第 2 8 回全国中学校バドミントン大会で優勝
平成 1 1 年 8 月	第 2 9 回全国中学校バドミントン大会で優勝
平成 1 4 年 1 1 月	創立 1 0 周年記念式典
平成 1 6 年 6 月	「平成 1 6 年度中学生奉仕社会体験活動推進事業」県教委委嘱
平成 1 7 年 4 月	「平成 1 7 年度彩の国パイオニアスクール」県教委指定
平成 1 9 年 4 月	「生徒指導研究推進事業」町教委指定
平成 2 2 年 2 月	デジタルテレビの設置
平成 2 2 年 6 月	校庭改修工事
平成 2 3 年 9 月	普通教室にエアコン設置
平成 2 4 年 6 月	埼玉県教育委員会委嘱「教育に関する3つの達成目標」の推進に関する研究
平成 2 5 年 9 月	体育館非構造部材耐震化工事
平成 2 7 年 4 月	埼玉県教育委員会委嘱「いじめ防止のための望ましい人間関係づくり研究推進校」
平成 2 7 年 5 月	川島町教育委員会委嘱「生徒の社会性育成を目指したスキル教育と道徳教育を関連させた学習活動の工夫」
平成 2 7 年 9 月	太陽光発電設備設置・蓄電池設備設置
平成 2 8 年 6 月	特別教室にエアコン設置
平成 2 8 年 8 月	校舎非構造部材耐震化工事
平成 2 9 年 6 月	埼玉県教育委員会委嘱「道徳教育研究推進モデル」
平成 3 0 年 1 1 月	埼玉県教育委員会委嘱「道徳教育研究推進モデル校」本発表
令和 元 年 5 月	川島町教育委員会「進路指導・キャリア教育の充実」
令和 元 年 1 1 月	2 5 地区進路指導・キャリア教育発表
令和 3 年 2 月	G I G A スクール構想による 1 人 1 台学習用端末導入開始
令和 3 年 1 0 月	校舎トイレ改修工事
令和 4 年 7 月	さわやか相談室パーテーション修繕
令和 7 年 1 月	体育館アリーナLED照明工事
令和 8 年 2 月	体育館LED化及び空調設置工事

学校施設

令和8年5月1日現在

(1) 校地

単位：㎡

校地 学校名	建物敷地	屋外運動場	その他	合 計	屋外運動場 1人当たり 面 積
中山小学校	8,057	5,003		13,060	24.6
伊草小学校	7,150	7,301		14,451	35.9
つばさ小学校	13,499	8,253		21,752	37.0
計	28,706	20,557		49,263	32.6
川島中学校	13,499	8,253	2,631	24,383	46.6
西中学校	12,925	13,939		26,864	81.0
計	26,424	22,192	2,631	51,247	63.5
学校給食センター	3,757			3,757	

※つばさ小学校と川島中学校は、同一敷地かつ体育館を共有しているため、同一面積を記載

(2) 校舎

単位：㎡

建物区分 学校名	保 有 建 物 面 積							
	一 般 校 舎					屋 内 運 動 場		
	鉄 筋 コンクリート	鉄 骨 その他	木造	計	1人 当たり 面 積	鉄筋 コンクリート	鉄骨 その他	1人 当たり 面 積
中山小学校	4,623	34		4,657	22.9	1,019		5.0
伊草小学校	4,218			4,218	20.7	902		4.4
つばさ小学校	1,130	1,416		2,546	11.4		65	0.2
計	9,971	1,450	0	11,421	18.1	1,921	65	3.1
川島中学校	4,811	0		4,811	27.1		1,204	6.8
西中学校	6,656			6,656	38.6	1,937		11.2
計	11,467	0	0	11,467	32.8	1,937	1,204	9.0
学校給食センター		1,327		1,327				

児童・生徒数一覧

○小学校

令和8年5月1日現在

学 年		1	2	3	4	5	6	特学 (※)	計
学 校 名	児 童 数	32 ②	34 ②	25 ④	21 ②	26 ③	46 ⑥	19	203
	級 数	1	1	1	1	1	2	4	11
伊草小学校	児 童 数	26	33 ②	21 ③	25 ⑤	31 ⑥	48 ③	19	203
	級 数	1	1	1	1	1	2	4	11
つばさ小学校	児 童 数	27	36 ②	41 ④	31 ②	37 ①	37 ⑤	14	223
	級 数	1	2	2	1	2	2	3	13
合 計	児 童 数	85 ②	103 ⑥	87 ⑪	77 ⑨	94 ⑩	131 ⑭	52	629
	級 数	3	4	4	3	4	6	11	35

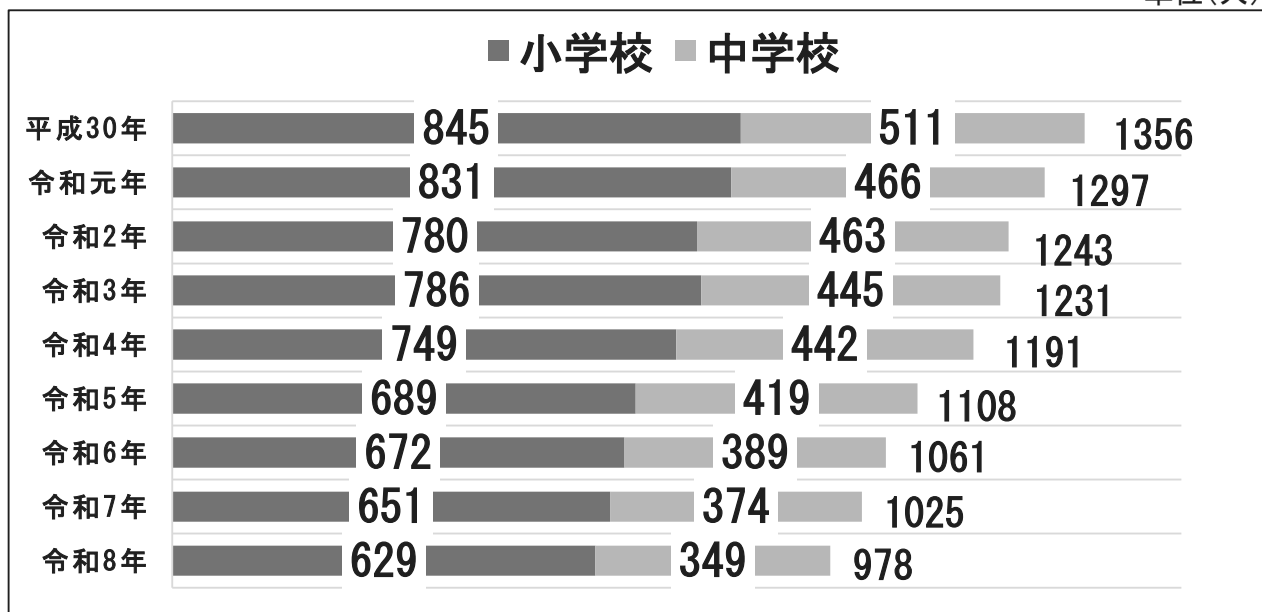
○中学校

学 年		1	2	3	特学 (※)	計
川島中学校	生 徒 数	55 ②	64 ④	49 ③	9	177
	級 数	2	2	2	2	8
西中学校	生 徒 数	47 ④	53 ④	60 ④	12	172
	級 数	2	2	2	3	9
合 計	生 徒 数	102 ⑥	117 ⑧	109 ⑦	21	349
	級 数	4	4	4	5	17

※特学とは特別支援学級
※丸数字は特別支援学級児童生徒

児童・生徒数の推移

単位(人)



町立小・中学校教職員数

令和8年5月1日現在

区 分	小学校						中学校				計
	中山小		伊草小		つばさ小		川島中		西中		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
(県費職員)											
校 長 (※ 1)		1		1		1		1	1		5
教 頭		1	1		1		1		1		5
主 幹 教 諭						1					1
教 諭	7	5	7	7	5	8	8	9	9	9	74
助 教 諭	1	1	1	2	1	1					7
養 護 教 諭		1		1		1		1		2	6
栄 養 教 諭								1			1
事 務 職 員		1		1		1	1	1	1		6
講 師		1				1	1		3		6
小 計	8	11	9	12	7	14	11	13	15	11	111
(町費会計年度任用職員)											
児童・生徒支援員(※6)		5	1	4	1	5	1	1		2	20
校 務 員 (※ 2)		1	1			1		1	1		5
給 食 配 膳 員		1		1		1		1		1	5
教 育 業 務 支 援 員	1			1		1	1		1		5
学校図書事務(※3)		1		1		1					3
外国語支援員(※4)		1		1		1					3
さわやか相談員								1		1	2
校内教育支援センター支援員(※5)							1		1		2
部活動指導員(※6)							3		1		4
小 計	1	9	2	8	1	10	6	4	4	4	49
合 計	29		31		32		34		34		160

※1 つばさ小学校と川島中学校の校長は兼務しています。

※2 川島中学校の校務員は正規職員です。

※3 学校図書事務は各小学校を兼務しています。

※4 外国語支援員は各小学校を兼務しています。

※5 校内教育支援センター支援員は各中学校を兼務しています。

※6 伊草小学校児童・生徒支援員の内1名は、川島中学校部活動指導員を兼務しています。

川島町学校給食センター

1 施設概要

(1) 所在地	比企郡川島町大字上ハツ林798-1		
(2) 電話	049-297-0260	FAX	049-297-0230
(3) 建築年	平成3年6月		
(4) 建築面積	3,754 m ²		
(5) 建物	鉄骨造一部2階建	1階	1,063.50 m ²
		2階	174.50 m ²
		合計	1,238.00 m ²

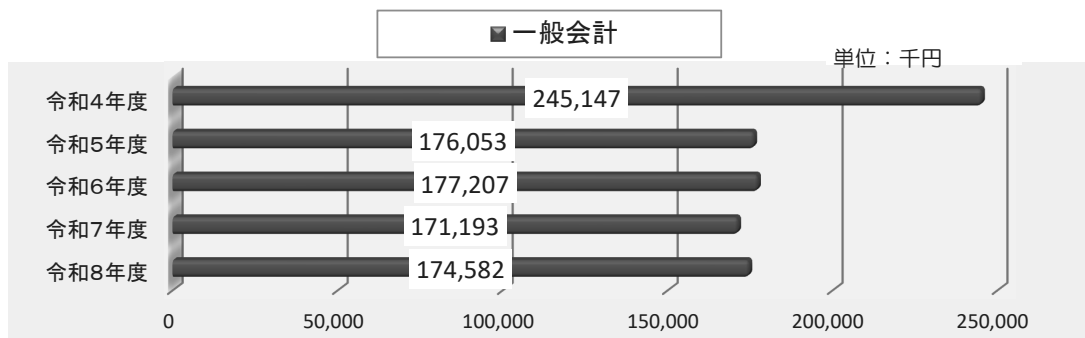
2 運営の基本方針

児童生徒に対して栄養のバランスに配慮した食事を提供し、望ましい食習慣の形成や良き人間関係を育成することなどをねらいとして実施しており、生涯にわたる健康づくりの基礎を培うことを目的としています。

3 職員

- (1) 事務職員 4人 (うち県栄養士 1人)
 (2) 労務委託職員 19人 (調理・洗浄・配送、12~14人/1日あたり実働人数)

4 学校給食費歳出予算 (当初)



5 学校給食人員 (令和8年5月1日現在)

- (1) 小学校 707人 ※教職員を含む
 (2) 中学校 397人 ※教職員を含む
 (3) センター 22人
 合計 1,126人 ※教職員を含む

6 給食実施予定回数

	令和6年度	令和7年度	令和8年度予定
1学期	67回	67回	65回
2学期	73回	73回	73回
3学期	47回	47回	47回
合計	187回	187回	185回

7 給食費

- (1) 児童1人当たり 月額 5,400円 (保護者負担額 0円)
 (2) 生徒1人当たり 月額 6,600円 (保護者負担額 4,900円)

8 学校給食の7つの目標（学校給食法第2条より）

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

9 学校給食センター運営委員会の実施

学校給食センター運営の指針を示し、学校給食の適正かつ円滑な運営を図るために設置し、運営に関する重要な事項について審議するとともに、必要な調査、研究を行う。

【委員】

- (1) 小・中学校長代表
- (2) 各小・中学校PTA代表
- (3) 保健所所長
- (4) 校医代表
- (5) 学識経験者
- (6) 公募による町民
- (7) 町食育担当者

10 重点的な取り組み

- (1) 食育の推進…授業や試食会により、児童・生徒及び保護者へ食の重要性を啓発。給食への関心を深めるべく町民を対象とした試食会を開催。
- (2) 地産地消への取り組み…JAや地域商社さまちかと連携を図り、川島町の農産物を積極的に献立に取り入れる。
- (3) 行事食・伝統食の献立化…川島町のすったて・呉汁のほか、「郷土料理で全国一周!!」と銘打って、毎月1回全国各地の郷土料理を再現。写真は令和7年6月実施の『大阪府郷土料理』です。関西万博の開催時期に合わせ提供。献立は船場汁・たこ焼き・かやくご飯の具です。他にも広島県、北海道等11道府県の郷土料理献立を実施。各地の名物などを子どもたちが興味を持って食べやすいよう工夫し提供。
- (4) 食品残さの再生利用推進…川島町と株式会社松屋フーズが連携し、循環型社会の実現のため、食品残さの再生利用を促進し、資源の有効活用や環境負荷の軽減に取り組みます。



- (5) 第3子以降給食費無償化事業

Ⅲ 生涯學習

生涯学習の推進体制

1 第7次川島町生涯学習推進総合計画について

町民が充実した人生を送るためには、生涯にわたり学習活動を行うことが有効な手段であることから、川島町では、町民の学習活動を支援し、学習環境の整備を促進することを目的として、平成4年度に「生涯学習推進のまち宣言」を行うとともに、第1次「川島町生涯学習推進総合計画」（以下、「総合計画」という。）を策定しました。

その後、第6次に至るまでの総合計画に基づき、生涯学習施策を総合的に推進することにより、第6次計画期間内には、地区公民館に代わる地域コミュニティの拠点となる施設「地域活動センター」と、地域住民が主体となり自主的に活動する組織「まちづくり協議会」の設置や、地域学校協働活動の実践、総合型地域スポーツクラブのNPO法人化による活動の独立支援など、本町の生涯学習の推進に一定の成果を上げることができました。

令和7年度末をもって「第6次川島町生涯学習推進総合計画」の計画期間が終了したことから、引き続き、計画的に生涯学習施策を推進していくため、現状を把握し、時代の変化に対応した本町の生涯学習推進の指針となる「第7次川島町生涯学習推進総合計画」を新たに策定しました。

2 基本理念

ともに学び ともに生き ともに繋がる

3 基本理念策定の主旨

生涯学習は、今日よりも明日、明日よりも明後日がよりよくなることを願って、学び続ける前向きな活動です。

学習活動を継続することで、学習を共にする人々に面識が生まれ、ともに学んだ知識を地域活動に生かすことで、かけがえのない仲間づくり、生きがいづくり、ひいては地域づくりに発展していくことを目指し、『ともに学び ともに生き ともに繋がる』を基本理念とします。

4 本計画の位置づけ

この計画は、「第6次川島町総合振興計画（後期基本計画）」の中に位置付けられた基本目標等を、生涯学習の視点から総合的に推進することを目的とした個別計画です。

また、「川島町教育大綱」（計画期間：令和8年度～令和12年度）を参酌して作成し、また各年度に策定される「川島町教育行政重点施策」（各年度策定）は、本総合計画を基に策定をすることで、各種計画の整合性を図っています。

5 本計画の期間

計画の期間は、「第6次川島町総合振興計画（後期基本計画）」及び「川島町教育大綱」と整合性を図るため、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

6 生涯学習の施策体系（生涯学習推進総合計画）

計画の施策体系は、以下のとおり基本目標、施策、主な取り組みで構成されています。



7 生涯学習推進総合計画と年間事業計画の位置づけ

本計画は、総合振興計画の下位計画となります。生涯学習に関する諸計画は、本計画を最上位計画とし、以下のとおりの構成になっています。本計画の下位計画として、教育行政重点施策、さらにその下位計画として、学習プログラムが位置付けられます。

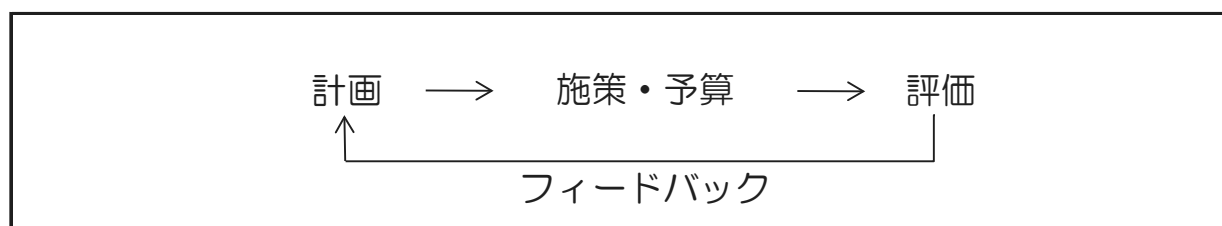
生涯学習推進総合計画		
中・長期的な展望のもとにつくられる、年次の支援計画 （期間：5年間）	教育行政重点施策	
	当該年度に行う学習・活動等を総合的にまとめた実施計画 （期間：1年）	学習プログラム 個々の事業の目的・主旨に基づいてつくられる詳細な運営・展開の計画

8 年間事業計画設定

年間事業計画である教育行政重点施策は、総合振興計画・生涯学習推進総合計画をふまえた上で決定します。具体的な各種取組は、広報紙、町ホームページ、かわべえメール等を活用して周知します。

9 事業評価

評価の方法は、教育行政重点施策に掲げた目標を評価します。具体的には、まずは職員による自己評価を行い、次に学識経験者による第三者評価を行います。その結果は、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」としてまとめ、町ホームページ等で公表します。



第7次川島町生涯学習推進総合計画の概要

基本理念

ともに学び ともに生き ともに繋がる

基本目標	主要施策	主な取り組み
1 生涯学習の推進 体制の確立と実 践の深化	① 川島町地域活動 センターの設置 及び活動の充実	・地域活動センターイースト・ウェストが地域活動の中心施設となり、それぞれ特色のある学習活動を実施します ・利用予約をしなくても使用できるスペースを設け、地域住民の交流拠点としていきます ・先進事例地の視察や情報収集を行うことで、活動の充実を図ります
	② 川島町まちづくり協議会の活動 支援	・地域活動の中心的組織であるまちづくり協議会の活動や組織運営を支援することで、地域の活性化を図ります ・地域課題の発見や解消をスムーズに行えるよう、関係者の声に耳を傾け支援を行います
	③ 地域の活性化と 双方向性学習の 探求	・町外在住の方や大学生が、川島町について学び、川島町で新たな力として活動する機会を設けることで、地域の活性化を図ります ・防災や子育て支援といった地域課題をテーマにしたワークショップを開催し、住民同士が話し合い実践につなげることで、地域の活性化を図ります
2 学習施設の適切な 管理運営と団体 支援	① 社会教育・社会 体育施設の適切な 管理運営	・社会教育施設・社会体育施設を適切に維持管理し、利用者の満足度向上を図ります ・施設の効果的な管理運営に必要な職員体制を充実させるため、図書館司書、社会教育主事、社会教育指導員といった有資格者の配置を行います ・「川島町公共施設等総合管理計画」、「川島町公共施設個別施設計画」に基づき、長期的視点から施設の整理・統合などを行います
	② 各種委員の活動 推進と各種団体 への支援	・生涯学習に関する各種審議会・委員会組織や関係役職員の活動・運営を支援します。併せて、関係役職員の資質向上を図るために、研修会などを実施します ・社会教育関係団体の自主的な活動が活性化するための支援・人材育成を行います ・外国籍のかたと町民が、お互いの文化を理解し尊重し合えるよう様々な交流の機会を設けるとともに、国際交流を推進する団体の活動を積極的に支援します
	③ 関係機関等との 連携促進	・町民の専門的な学習ニーズに対応するため、役場内各課との事業連携だけでなく、町外の社会教育施設との連携を図ります ・近隣大学や町内外の民間事業者、NPO法人などとの連携を図り、各種事業の充実とお互いに学びあう機会を積極的に設けます ・住民参画による生涯学習のまちづくりを目指し、町民ボランティアの育成と活動の活性化を図るとともに、情報発信に努めます
3 質の高い図書館 運営	① 町立図書館の利 便性の向上	・比企広域電子図書館を活用し、利用者の利便性を向上させます。また、児童生徒の学校配付のタブレットPCでの電子書籍の利用を、継続して実施してまいります ・利用者のニーズに応え、幅広い分野の図書館資料を収集することで、魅力的な図書館にしていきます
	② 子供たちの豊かな 読書体験の推進	・「川島町子ども読書活動推進計画」に基づき、子供の読書活動を推進します ・小中高校生を対象とした読書体験事業を実施し、子供たちの読書意欲を高めます ・「ヤングアダルトコーナー」を設置し、主に中・高校生向けの図書の充実を図ります

	③ 町民参加型の図書館づくり	・ボランティア団体の活動を支援し、図書館と地域住民のつながりを密接にすることで、図書館をより身近な施設となるよう努めます ・退職教員や教員志望学生などの協力を得て、学習支援講座の充実を図ります
4 地域課題に対応した各種学習機会やスポーツ教室の充実	① 知的好奇心を刺激する講座等の充実	・引き続き、「1人1学習、1人1スポーツ、1人1ボランティア」の実現を推進するための各種講座等を実施します ・未就学児童を持つ保護者を対象とした家庭教育に関する講座を開催し、家庭教育力の向上に努めます ・人権が尊重され、差別や偏見のない思いやりのある社会を築いていけるよう、人権意識の高揚と差別意識の解消に向けた学習機会の提供を図ります ・くらしを守るための学び、地域課題を発見・解決するための学び、定年退職後のセカンドライフを充実させるための学びなど、様々なライフスタイルに沿った学びを支援します
		・総合型地域スポーツクラブと連携し、町民それぞれの身体状況やライフスタイルに合ったスポーツ活動の場を幅広く確保します ・スポーツ少年団の活動を支援し、団員のスポーツを通じた体力づくりや団体活動による協調性を学ぶ機会を設けます。また、団員を支える指導者・保護者の活動を支援します
	② スポーツの推進に関する取組	・中学校部活動の地域連携・地域展開に向けた検討を進めます ・ウォーキングやラジオ体操といった、誰でも取り組める軽スポーツの普及推進を図ります ・町の福祉関係課（健康増進・介護予防・障がい者など）と連携し、その人に合ったスポーツ活動を提供できるよう努めます
		・町民が、身近な施設で幅広い分野の文化・芸術に触れることができるよう、鑑賞の機会や体験事業を提供します ・文化団体が、日頃のサークル活動や学習活動の成果を発表できる場を提供します ・文芸活動に携わるかたの作品発表の場として、文芸誌の発行を行います
	③ 文化・芸術に関するイベント	・廃校小学校などを活用し、子供の居場所づくりに関わる事業を実施します ・地域全体で子供を育てていく活動を推進することで、地域の活性化を図ります ・地域の教育力向上と子供の安全・安心な居場所づくりを目指した事業を実施します
		・町内で活動する伝統芸能団体が、継続的かつ安定的に活動ができるよう支援します ・「郷土芸能祭」を開催し、郷土芸能の伝承と芸術文化の普及を図ります ・伝統芸能の指導者を育成し、次世代に伝統芸能を継承し続ける仕組みを作ります
5 伝統芸能の継承支援と文化財の保護	① 地域に根差した伝統芸能の継承のための支援	・町伝統文化、伝統芸能を映像記録として作成・公開することで、町民に広く周知し、郷土を愛し誇りに思う心の醸成に努めます ・既存文化財資料の整理保存を行うとともに、古農具・古民具等の調査収集と保存を行います ・文化財専門調査員を中心とした文化財調査と、新たな町指定文化財の登録に向けた調査研究を進めます
		・町内小中学校と連携し展示室の資料を活用した学習会を展示室や学校で開催し、町の歴史や昔の生活などを学ぶ機会を設けます ・展示室の資料を利用して郷土学習講座を開催し、町の歴史や風土を学ぶことを契機として町の歴史を知り、未来を考えるきっかけづくりを行います ・展示内容を充実させ、かつ定期的に展示内容を更新することで、多くのかたが何度も訪れたくなる展示室を目指します
	② 文化財の保護	
	③ かわじま郷土資料展示室の充実と有効活用	

IV 社 会 教 育

社会教育施設の概要

名称、所在地ならびに連絡先	主 な 施 設	建設年度
地域活動センターイースト 川島町大字下八ツ林 923 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	面積 1,377 m ² ・和室 (2部屋) ・談話室 ・会議室 (2部屋)	昭和55年度
地域活動センターウェスト 川島町八幡 6-1-2 TEL 049-297-1117 FAX 049-297-7773	面積 636 m ² ・多目的ホール ・研修室 ・調理室 ・和室	平成10年度
川島町民体育館 川島町大字下八ツ林 923 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	総面積 2,475 m ² ・体育館 (アリーナ) 1,134 m ² ・卓球室 148 m ² ・多目的室 148 m ² ・ラッパグコース (1周) 130 m	昭和55年度
総合運動場 川島町大字下八ツ林 930 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	総面積 24,045 m ² ・運動場 20,895 m ² 野球場、ソフトボール 照明施設 テニスコート (4面) 3,150 m ²	昭和47～ 50年度 ※照明58年度
川島町武道館 川島町大字下八ツ林 923 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	総面積 1,124 m ² ・柔道場 420 m ² ・剣道場 420 m ²	昭和61年度
川島町弓道場 川島町大字下八ツ林 923 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	総面積 231 m ² ・射場 (3人立ち) 63 m ² ・的場 16 m ² ・矢道 151 m ²	平成元年度
かわじま窯 川島町大字下八ツ林 923 TEL 049-297-1611 FAX 049-297-6710	面積 79 m ² (鉄骨造・平屋建) ・陶芸窯1基 ・電動ろくろ3台	昭和63年度
※川島町民会館 川島町大字下八ツ林 926-1 TEL 049-297-1667 FAX 049-297-6710	総面積 1,994 m ² ・ホール ・アリーナ ・研修室 ・会議室1 ・会議室2	昭和61年度

※文化施設

川島町地域活動センター 概要

地域活動センターイースト

所在地	比企郡川島町大字下八ツ林923	TEL 049-297-1611
休館日	12月29日～1月3日	
開館時間	8:30～21:00	
施設概要	和室①(27畳)、和室②(18畳)、会議室①(100㎡)、会議室②(50㎡)、談話室(50㎡)	

イーストみらい

所在地	比企郡川島町大字白井沼907	TEL 049-297-1611 (地域活動センターイースト内)
休館日	12月29日～1月3日	
開館時間	8:30～21:00	
施設概要	和室①(48畳)、和室②(10畳)、大会議室(約130㎡)、実習室(約30㎡)	

地域活動センターウェスト

所在地	比企郡川島町八幡6丁目1-2	TEL 049-297-1117
休館日	12月29日～1月3日	
開館時間	8:30～21:00	
施設概要	多目的ホール(約140㎡)、和室(30畳)、研修室(15畳)、調理室(約38㎡)	

ウェストきずな

所在地	比企郡川島町大字伊草230	TEL 049-297-1117 (地域活動センターウェスト内)
休館日	12月29日～1月3日	
開館時間	8:30～21:00	
施設概要	和室(48畳)、会議室①(約46㎡)、会議室②(約43㎡)	

令和8年度の主な事業

事業名	時期	対象
地域学校協働活動 (あかめひろば・みんなのひろば)	令和8年4月～令和9年3月	小学生・中学生・一般
かわじま はるかぜウォーク2026	令和8年4月29日(祝・水)	一般
地域子ども教室	令和8年6月～令和9年3月	小学生
町民スポーツ大会(各種競技)	令和8年5月～12月	一般
親の学習	各小学校就学時健診時	新入学児童の保護者
第46回川島町中央文化展	令和8年10月31日(土)～ 11月4日(水)	幼稚園児・保育園児 小中学生 一般
かわじま スポーツチャレンジ2026	令和8年11月3日(祝・火)	一般
第34回生涯学習 町民ふれあいフェスティバル	令和8年11月3日(祝・火)	一般
かわじま ランニング フェスティバル2026	令和8年12月6日(日)	一般
二十歳の成人式	令和9年1月10日(日)	平成18年4月2日から 平成19年4月1日までに 生まれた方
彩の国さいたま郷土かるた 川島大会	令和9年1月23日(土)	小学生
各種教養講座	随時開催	講座内容により変更

川島町立図書館

1 施設概要

(1) 本館

- ・所在地 比企郡川島町大字下ハツ林901
- ・電話 049-297-6030
- ・FAX 049-297-6060
- ・開館年 昭和61年9月
- ・建物 鉄筋コンクリート 2階建て 871 m²

2 利用

(1) 登録

- ・川島町に住んでいる方、通勤・通学している方、団体
- ・比企広域市町村圏の構成市町村に在住・通勤・通学している方
- ・川越都市圏まちづくり協議会（レインボー協議会）の構成市町に在住している方

(2) 貸出

- | | | | |
|-----|------------|-----------|-----|
| ・個人 | 一般書・雑誌 | 合わせて10冊まで | 2週間 |
| | 児童書・紙芝居 | 合わせて20冊まで | 2週間 |
| | CD（中学生以上） | 2点まで | 2週間 |
| | DVD（中学生以上） | 1家族1枚まで | 1週間 |
| ・団体 | 図書・紙芝居 | 100冊まで | 3週間 |

3 運営の基本方針

図書館は、町民の求める図書資料を正確迅速に提供していくと共に、常に新しい情報の図書資料を備え、文化と生活の向上に役立つよう努める。

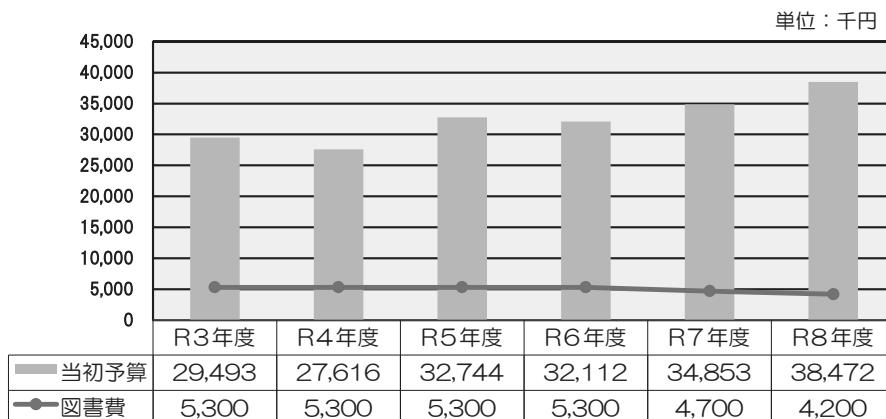
4 令和8年度の重点施策

- ・「子ども読書活動推進計画」に基づく各種事業の実施
- ・比企広域電子図書館の利用促進
- ・バリアフリーな資料を集めて紹介する「りんごの棚」の設置
- ・各年代別サービスの充実

5 職員

館長（生涯学習課長兼務）、副館長（会計年度任用職員）、職員1名、その他（会計年度任用職員5名）

6 図書館予算



7 蔵書統計（令和8年3月31日現在）

一般書	78,165 冊
児童書	44,032 冊
合計	122,197 冊

A V	2,490
新聞	7紙
雑誌	71誌

8 図書館利用統計（令和7年度開館日数 292日）

入館者数 (人)	貸出数				合計 (点)	利用 (件)
	一般書	児童書	雑誌	A V		
24,373	36,681	51,315	3,609	1,656	93,261	7,201

9 活動指標

(1) 登録率

$$\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100 = \frac{17,001 \text{ 人}}{18,450 \text{ 人}} \times 100 = 92.1\%$$

※登録者数は、町内在住登録者のみ。なお、有効期限切れの登録者も含んでいます。

(2) 1日平均貸出冊数

$$\frac{\text{総貸出冊数}}{\text{開館日数}} = \frac{93,261 \text{ 点}}{292 \text{ 日}} = 319.4 \text{ 冊}$$

※団体貸出分含む

(3) 町民1人当たり蔵書冊数

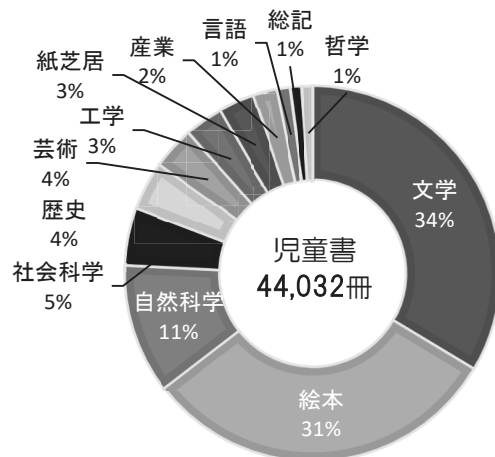
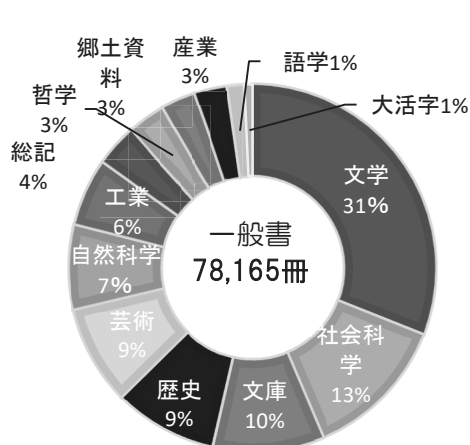
$$\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}} = \frac{122,197 \text{ 冊}}{18,450 \text{ 人}} = 6.6 \text{ 冊}$$

(4) 人口一人当たり図書費

$$\frac{\text{R8年度図書費}}{\text{人口}} = \frac{4,200 \text{ 千円}}{18,450 \text{ 人}} = 252.5 \text{ 円}$$

※人口は、令和8年4月1日現在

10 蔵書構成



11 令和8年度 事業予定

事業名	対象	時期
おはなし会	乳幼児・児童 保護者	毎月第3土曜日（0歳～4歳） 毎月第4日曜日（どなたでも）
ブックスタート	乳児・保護者	4か月児健診時
セカンドブック	3歳児・保護者	3歳児健診時
こどもの読書週間イベント 「こんな本、どう？」	幼児～高校生	4月23日～5月12日
「地域子ども教室」出張おはなし会	小学生	随時
親子で楽しく絵本で遊ぼう	未就学児 ・保護者	7月18日
人形劇を楽しもう	未就学児 ・保護者	8月8日
夏休み宿題サポート	小学生	7月29日～8月1日
読書感想文書き方講座	小学生 (1～4年生)	8月2日
としょかん読書マラソン	小学生	9月～12月
中高生POPコンテスト	中高生	8月～9月
ブックリサイクル	一般	11月3日及び不定期
展示・児童書コーナーのテーマ展示	一般・児童	毎月
図書館だより	一般 児童	毎月（広報かわじまに掲載） 毎月（小学生全員に配布）
図書館カレンダー	一般	年4回
「広報かわじま」音訳CD吹き込み・貸出	視覚障害者	毎月
団体貸出	小学校・保育園 学童クラブ 特別支援学校	随時



夏休み宿題サポート



中高生POPコンテスト

川島町スポーツ少年団 一覧

No.	団 体 名	活 動 種 目	主な活動場所
1	中山ジュニアバレーボールスポーツ少年団	バレーボール	中山小体育館
2	川 島 サ ッ カ ー ス ポ ー ツ 少 年 団	サッカー	防災基地グラウンド
3	川 島 柔 道 ス ポ ー ツ 少 年 団	柔道	川島町武道館
4	川 島 ラ イ オ ン ズ ス ポ ー ツ 少 年 団	野球	防災基地グラウンド
5	JJF ス ポ ー ツ 少 年 団	バスケットボール	町民体育館
6	川 島 剣 道 ス ポ ー ツ 少 年 団	剣道	川島町武道館
7	TCA 川 島 走 遊 会	ランニング	旧つばさ北小学校グラウンド・体育館

川島町スポーツ協会加盟団体一覧

No.	団 体 名	代 表 者
1	野 球 連 盟	馬 場 武 男
2	バ レ ー ボ ー ル 連 盟	神 田 隆
3	イ ン デ ィ ア カ 連 盟	清 水 和 雄
4	サ ッ カ ー 協 会	矢 部 勝 宏
5	ソ フ ト テ ニ ス ク ラ ブ	道 祖 土 義 之
6	剣 道 連 盟	大 久 保 道 夫
7	柔 道 会	町 田 文 夫
8	空 手 道	澤 田 和 夫
9	ほ な み 会 (民 踊)	遠 藤 康 子
10	ゴ ル フ 協 会	比 留 間 敏 之
11	ス キ ー 連 盟	関 口 孝 美
12	卓 球 連 盟	佐 々 木 義 文
13	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 連 盟	矢 部 昭
14	合 気 道 川 島 町 同 好 会	馬 場 孝 師
15	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 協 会	花 嶋 真 次
16	弓 道 連 盟	小 山 貴 寛
17	ふ ら ば ～ る 連 盟	小 島 照 泰

川島町文化協会加盟団体一覧

No.	団 体 名	代 表 者
1	川 島 町 書 道 愛 好 会	永 井 真 也
2	川 島 町 陶 芸 ク ラ ブ	岡 部 静 子
3	ぬ の し り 写 友 会	岡 部 俊 夫
4	川 島 俳 句 連 盟	大 野 健 一
5	川島町絵画愛好会“遊画”	小 田 秀 春
6	合 唱 連 盟	江 崎 洋 子
7	川 島 町 郷 土 愛 好 会	菊 池 建 太
8	ウクレレサークルフレンズ	小 岩 和 子

文化財一覽

種 別			名 称	所有者又は管理者
◎	建	造 物	広 徳 寺 大 御 堂	廣 徳 寺
◎	絵	画	紙本著色三十六歌仙切 頼基(佐竹本)	(公財)遠山記念館
◎	工	芸 品	秋 野 蒔 絵 手 箱	(公財)遠山記念館
◎	書	跡	寸 松 庵 色 紙 伝 紀 貫 之 筆	(公財)遠山記念館
◎	書	跡	源 頼 朝 筆 書 状	(公財)遠山記念館
◎	絵	画	絹 本 著 色 春 靄 起 鴉 図	(公財)遠山記念館
◎	絵	画	紙 本 著 色 布 晒 舞 図 英 一 蝶 筆	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 東 棟	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 中 棟	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 西 棟	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 土 蔵	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 長 屋 門	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 庭 門 及 び 内 堀	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 裏 門 及 び 外 堀	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 茶 室 本 席	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 茶 室 寄 付 待 合	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 茶 室 雪 隠	(公財)遠山記念館
◎	建	造 物	旧 遠 山 家 住 宅 茶 室 腰 掛 待 合	(公財)遠山記念館
◇	建	造 物	鈴 木 家 住 宅 主 屋	個 人 所 有
◇	建	造 物	鈴 木 家 住 宅 土 蔵	個 人 所 有
◇	建	造 物	金 剛 寺 大 日 堂	金 剛 寺
◇	建	造 物	金 剛 寺 山 門	金 剛 寺
○	絵	画	叔 悦 禅 師 頂 相	養 竹 院
○	絵	画	紙 本 著 色 達 磨 図 信 方 印	養 竹 院
○	絵	画	絹 本 著 色 太 田 資 頼 像	養 竹 院
○	古	文 書	道 祖 土 文 書	個 人 所 有
□	古	文 書	小 美 濃 郷 検 地 帳	個 人 所 有
□	民 俗 文 化 財 (有 形)		道 祖 神	八 幡 神 社
□	歴 史 資 料		算 額	光 西 寺
□	工 芸 品		鰐 口	薬 師 堂 保 存 会
□	彫 刻		地 蔵 菩 薩 立 像	個 人 管 理
☆	民 俗 文 化 財 (有 形)		伊 草 獅 子 舞	伊 草 獅 子 舞 保 存 会
□	彫 刻		薬 師 如 来 坐 像	薬 師 堂 保 存 会
□	考 古 資 料		石 棺	川 島 町
□	彫 刻		木 造 阿 弥 陀 如 来 坐 像	西 見 寺
□	彫 刻		木 造 聖 観 音 坐 像	正 泉 寺
□	彫 刻		木 造 阿 弥 陀 如 来 坐 像	金 剛 寺
□	民 俗 文 化 財 (有 形)		出 丸 下 郷 葬 送 用 具	出 丸 下 郷 共 同 墓 地 管 理 委 員 会
☆	民 俗 文 化 財 (有 形)		下 廓 囃 子	下 廓 囃 子 連
☆	民 俗 文 化 財 (有 形)		飯 島 囃 子	飯 島 囃 子 連
☆	民 俗 文 化 財 (有 形)		角 泉 囃 子	角 泉 囃 子 連
	県選定重要遺跡・史跡		稲 荷 塚 古 墳 群	川 島 町

※ 種類の凡例

指定区分／

◎：国指定重要文化財

◇：国登録有形文化財

○：県指定有形文化財

□：町指定有形文化財

☆：町指定無形文化財

V 教育関係役員

教育行政関係役員一覧

町

町	長	藤 間	隆
副 町	長	鈴 木	克 久

社会教育委員

学 校 教 育 関 係	山 崎	清 美
家 庭 教 育 関 係	平 井	智 子
社 会 教 育 関 係	加 島	加津代
	磯	真砂子
	遠 山	利 夫
	森	謙 壽
	加 藤	俊 夫
	矢 部	努
学 識 経 験 者	戸 森	始
	青 山	鉄 兵

幼・小・中・PTA会長

連 合 P T A	—
中 山 小 学 校	平 井 智 子
伊 草 小 学 校	加 島 加津代
つ ば さ 小 学 校	山 田 一 志
川 島 中 学 校	柴 田 一 真
西 中 学 校	市ノ渡 三恵子

スポーツ推進審議会委員

学 識 経 験 者	神 田	隆
	野 口	正 東
	北 原	章 男
	福 島	邦 男
	矢田堀	実 香
	岡 田	恵美子

文化財保護審議会委員

学識経験者	菊 池	建 太
	久保木	彰 一
	金 子	直 行
	馬 橋	泰 雄
	川 邊	絢一郎
	小 柏	典 華

文化財保護専門調査員

中	山	佐 伯	和 男
		新 井	和 昌
伊	草	増 田	一 男
		中 島	直 樹
三	保 谷	鈴 木	健
		武 笠	徹
出	丸	加 藤	由 男
		谷 島	優
八	ッ 保	中 里	常 雄
		島 田	俊 一
小	見 野	高 橋	実
		富 岡	英 明

スポーツ推進委員

中	山	小 島	小百合
		岡 部	宏 之
		鈴 木	春 美
		相 笠	勇
伊	草	野 口	正 東
		芝 崎	孝 志
		清 治	里 臣
		小 西	緩 奈
三	保 谷	松 原	謙 司
		服 部	俊 幸
出	丸	瀬 間	義 昌
		小 林	哲 夫
八	ッ 保	松 本	和 也
		畠 山	巧
小	見 野	林	博 之
		神 田	巳智郎

その他関係団体

子ども会連絡協議会	遠 山 裕 太
-----------	---------

図書館協議会委員

学 校 教 育 関 係	金 子 美 里
社 会 教 育 関 係	磯 真砂子
家 庭 教 育 関 係	佐 藤 宏 美
家 庭 教 育 関 係	五 十 嵐 美 希
学 識 経 験 者	野 口 美 智 子
学 識 経 験 者	小 林 紀 子

生涯学習推進会議委員

1号委員	小 峯 松 治
	矢 部 英 男
	山 崎 清 美
	磯 真砂子
	菊 池 建 太
	神 田 隆
	澤 田 和 夫
	小 田 秀 春
	北 原 章 男
2号委員	野 口 正 東
3号委員	遠 藤 克 弥
	藤 間 隆
	関 口 敬 氏
	天 宮 弘
	小久保 聡

学校給食センター運営委員会委員

小 ・ 中 学 校 長 代 表	佐 野 公 洋
中 山 小 学 校 P T A 代 表	守 屋 友 香
伊 草 小 学 校 P T A 代 表	田 村 奈 緒 子
つばさ小 学 校 P T A 代 表	丸 山 彩 乃
川 島 中 学 校 P T A 代 表	蛭 原 智 佳
西 中 学 校 P T A 代 表	増 田 幸 恵
校 医 代 表	榎 本 清 文
東 松 山 保 健 所 長	荒 井 和 子
識見者（商工会長代行）	澤 田 和 夫
識見者（民生委員・児童委員協議会理事）	杉 山 香 織
公 募 に よ る 町 民	田 中 裕 夏
町 食 育 担 当 者	小 島 康 子

学校教育各種委員会委員

学校名等	学校教育推進員	就学支援委員	児童生徒体力向上推進委員
中山小学校	○ 沼田 美穂 中村 真和	渡邊 一弘	◎ 山崎 清美 久保田 貴大
伊草小学校	長谷部 貴則	◎ 金子 美里 小浅 健 古橋 咲絵	○ 原 一芳 長谷部 貴則
つばさ小学校	◎ 佐藤 香織 坂本 有里	○ 佐藤 香織 清水 和音 小池 和代	小林 裕也
川島中学校	山田 光	目時 和枝 千田 愛	横矢 勇志
西中学校	今井 洋臣	小川 美夏子 山田 ふみ	濱田 翼
子育て支援課 (子育て支援グループ)		友光 愛	
さくら保育園		津田 光子	
清水こどもクリニック		専門医師 清水 勝則	
ハロークリニック		専門医師 新井 克己	
とねがわ幼稚園		学識経験者 柳澤 睦夫	
県立川島ひばりが丘 特別支援学校		学識経験者 綿谷 歩	
県立川越 特別支援学校		学識経験者 大類 由佳	

◎ 委員長
○ 副委員長

★ 令和8年度 教育要覧「かわじま教育」 ★

川島町教育委員会 令和8年8月発行

〒 3 5 0 - 0 1 9 2

埼玉県比企郡川島町大字下八ツ林870番地1

教育総務課 TEL : 0 4 9 - 2 9 9 - 1 7 3 0
FAX : 0 4 9 - 2 9 7 - 8 4 1 0

E-Mail Address gakkou@town.kawajima.saitama.jp

生涯学習課 TEL : 0 4 9 - 2 9 9 - 1 7 1 1
FAX : 0 4 9 - 2 9 7 - 8 4 1 0

E-Mail Address syougai@town.kawajima.saitama.jp

